

日	月	火	水	木	金	土
毎週月曜日休館日 (祝祭日に重なった 場合は翌日)	ト 休館日	2 ☺ 4じ~おは水	3 ☚ 憲法記念日 みどりの日	4 ☚ みどりの日 3じ~おはどん	5 ☚ こどもの日 3じ~おはどん	
6	7 休館日	8	9 ☺ 4じ~おは水	10	11	12 3じ~おはどん
13 母の日 春の おはなし会	14 休館日	15	16 ☺ 4じ~おは水 昔語りの日	17	18	19 ☺ 3じ~ おはどん
20	21 休館日	22	23 ☚ 11じ~おはちび 4じ~おは水	24	25 天神祭	26 ☚ 3じ~ おはどん
27	28 休館日	29	30 ☺ 4じ~ おは水	31	開館時間 平日・9じ~21じ 土日・祝日9じ~21じ	

『おはなし会えほんコーナー』
ができました!おはなし会で
よんだ本・おすすめ本
ならんでます。

『おはなし会スタンプカード』
スタンプ4ヶ・8ヶたまると
ステキなプレゼントが
あります。

おはなし会のごあんない

おはなし水ようび おは水	おはなしちびようび おはちび	おはなし土ようび おはどん
毎週 水曜日 ごご 4じ~4じ30分	第4水曜日 ごぜん 11じ~11じ30分	毎週 土曜日 ごご 3じ~3じ30分
絵本・紙いばいなど 第3水曜日は 昔語りの日	0~1才向けの おはなし会。 手遊び・わらべうた など中巴に	季節のおはなし 絵本・紙いばい など
どうゆう入場・退室もOKです。お気軽に1F 絵本コーナーでやっています。		



こども室の 本棚から

新緑の季節です。私の一番好きな季節。田んぼや畑が耕され、植物が芽吹く季節です。

先日、幼稚園の年長さんが30人、図書館の見学と本を借りに来ました。一冊は自分の好きな本、そしてもう一冊は野菜の本を借りること。普段は入ることのできない書庫の中もご覧にして見ていただきました。

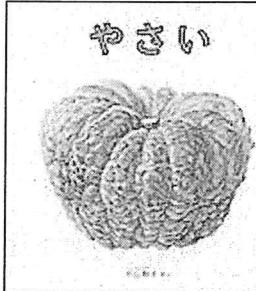
絵本も読んで欲しいという希望でしたので、それならと言うことで、「やさいたちのうた」(藤富保男詩 谷口広樹絵 福音館書店 1987年刊 特製版 2011年刊) 野菜の絵本を読みました。見開きページに野菜の絵と詩が一遍ずつ書かれています。

「かぼちゃ」

かぼちゃ かぼちゃ
がぼちやに がぼじや
かぼ かぼ がぼつと
かぼちやの かぼちや
かぼ かぼ かぼつと
かぼちやの かぼちや



「やさいばたけは
はなばたけ」
広野多珂子 作・絵
佼成出版社
2004年



「やさい」
平山和子 さく
福音館書店
1982年



「やさいたちのうた」

藤富保男 詩
谷口広樹 絵
福音館書店

1996年

でっかい立派なかぼちゃの絵とともに年長さん30人にお届けしました。絵本には、「なす」だの「とまと」だの「たまねぎ」だの、おなじみの野菜の絵と楽しい詩がいっぱいです。

我が家のお子もたちに読んでいた頃、一冊に一つのストーリーの絵本と違って詩の絵本は読みにくく感じていました。でも、この絵本に出会ったとき、なんだか楽しくなってきて、何度も読んだ記憶があります。しまいには、詩を覚えて、息子たちと本物の野菜たちに詩を聞かせた思い出もあります。

30人の子どもたちに、その楽しさは伝えきれませんでしたが、幼稚園で野菜を育てている時に、ママとスーパーで野菜を見た時に、親近感を感じてもらえたうれしいです。

もう一冊「やさいばたけは はなばたけ」(広野多珂子作 佼成出版社 2004年刊)も野菜と子どもを育てている人必見! 野菜の花たちの絵本です。つい見過ごしてしまうきれいな野菜の花を子どもたちと楽しむために。

☆おはなしポケットメンバーおすすめ本☆

今回は、パンに追いかける話とトロルに追いかける楽しい話を紹介しましょう。「マフィンおばさんのパンや」竹本亜紀 さく 河本祥子 え 福音館書店 1981年

アデルジャンジャンの町には、おいしくて評判の良いマフィンおばさんのパン屋があり、パンを店先に並べるとたちまち売れていました。

そこにアノダッテという男の子がおり、毎日お店の手伝いをしていましたが、忙しくパンを作るマフィンおばさんをもっと手伝いたいとの思いからパン作りに挑みます。

パン職人になった気分で用意したパンだねは、何と町の人たちみんなの分!?

それをかまどへ押し込み、しばらくすると、かまどからパンがふくれにふくれて部屋中にあふれだしてきました。怖くなったアノダッテは階段をかけあがって逃げましたが、まだまだ追いかけできます。マフィンおばさんとともに屋根裏部屋に逃げますが、止まる気配がありません。逃げ場が無くなかった2人に一転して楽しい結末が・・・。

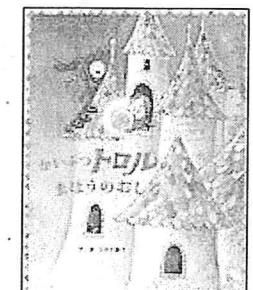
「かいぶつトロルのまほうのおしろ」たなか鮎子 作/絵 アリス館 2009年

羊飼いのニーナは、子羊を探しているうちに禁断の森に入って古いお城に迷い込んでしまいました。そこで語りかけてきたのは時を動かす大時計。大時計はトロルに水晶のベルを奪いとられて城の時間が止まり、王様、お后様をはじめ人々は石にされてしまったとのこと。ニーナは水晶ベルを探す決心をするが、トロルはそのベルを右の目玉にしており、外すのは夜眠るときのみ。

その夜、ニーナは勇敢にもトロルの寝室に忍び込み、水晶ベルをかかえて逃げ出しました。気づいたトロルはニーナを追いかけます。ニーナは必死にらせん階段を上っていき、大時計の部屋まであと少しという時、「また、にがさんぞう!」と背後からトロルの声が。

トロルはすさまじい勢いで手を伸ばし、ニーナは捕まってしまいました。ところが、その時!

後半にクライマックスをむかえ、そこを通り過ぎると一転して新たな展開が待っている。そこがお話の楽しみでもあります。一方、日常生活においても辛い事、苦しいこと色々有ることでしょう。でもそのクライマックスを通り過ぎると素晴らしい展開が待っているものです。勇気を出して、どんどんいきましょう。

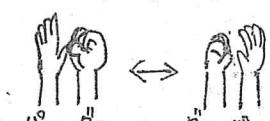


—お話ポケット しろくま—

てあそび ゆらべうた やってみよう

「キャベツ」

① キャベツのなかから
あおむしでたよ



右手・左手を交互に
グーパーくりかえすうごき

ちいさい子は
あうちのひど
ゆびのうさぎを
たのしむ!

（“ぐ”）

② ニヨキ!ニヨキ!



おやゆびをたてる

② ニヨキ!ニヨキ! ×5



ちゅうちなに
なりましたへ

（“ぐ”）

③ とうさん あおむし



（“ぐ”）

つぎは
「かあさん あおむし」で
ひとしやびを,
「にいさん あおむし」で
なかゆびを,
「ねえさん あおむし」で
くすりゆびを,
「あかちゃん あおむし」で
こゆびをたてるよ!

（“ぐ”）

（“ぐ”）

（“ぐ”）